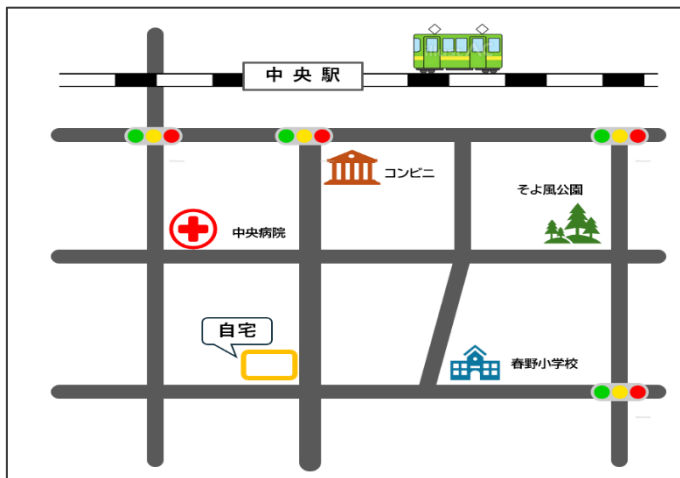


PowerPoint で地図を描く (office2024)



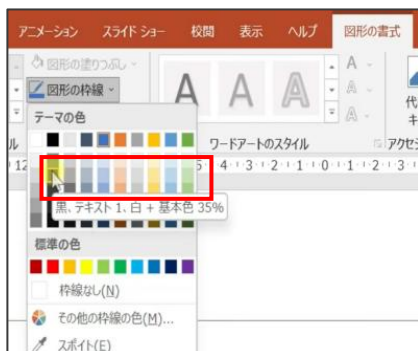
初心者向け
Word で作るより
作りやすい。
完成した地図を
図 (イラスト) と
して保存出来る。

- ① 道路
- ② 線路、駅
- ③ アイコン
- ④ 文字
- ⑤ イラスト挿入
- ⑥ 図として保存

PowerPoint を起動 → 新しいプレゼンテーション → スライドレイアウトで「白紙」
ホームタブのスライド→スライドのレイアウトの「白紙」

① 線路の下道路 (横線・縦線) を作る

挿入タブの図形 → 線を引く (shift キーを同時に押下して引くと水平・垂直の線が引ける)



道路の色: 例) 黒・テキスト 1・白+35%

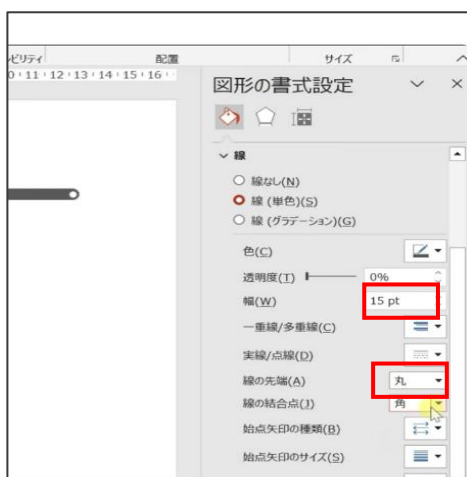
道路の太さ: 図形のスタイル G の角 (図形の書式設定) →

横の道路

線の太さ: 15pt 線の先端: 丸

完成図を参考に横線 2 本をコピー

(横線を選択して shift キー + ctrl キーを押しながら下へコピー)



縦の道路

横の道路をコピー → 図形の書式タブの配置 G→オブジェクト
回転右 90 度

完成図を参考に縦線 3 本をコピー

(縦線を選択して shift キー + ctrl キーを押しながら横へコピー)

縦線の長さ調整は shift キーを押しながら調整します。

メイン道路の太さ: 線の選択 → 20P

斜線の道路: 短い道路をコピーして斜めに配置

② 線路と駅 道路の1本をコピーして色を黒にする。→ 先端をフラットにする。(図形の書式設定→線の先端をフラット)→ 線路の黒線を垂直にコピー → コピーした線を破線にするが解りやすいように赤の線にする → 図形の書式設定：実線/点線で「破線」選択 → 黒い線に重ねる → 重ねた破線の色を白にする → 破線の幅(15p)を12p~13p位に細くする。線路の完成!

駅名は長方形の図 → 「中央駅」と入力 塗りつぶしは白、フォントは黒

文字の配置：Word に比べて均等割り付けの詳細な設定は出来ない?

③ アイコン コンビニ、病院、樹木、学校はアイコンを挿入

挿入タブの図G → アイコン → スtock画像のアイコン一覧より該当をクリック。

アイコンの色：グラフィック形式タブ → グラフィックの塗りつぶし▼ → 色の選択

→ 完成図を参考に各アイコンを配置

自宅は図の角丸四角  or ※自宅のイラストは各自自由に・・・

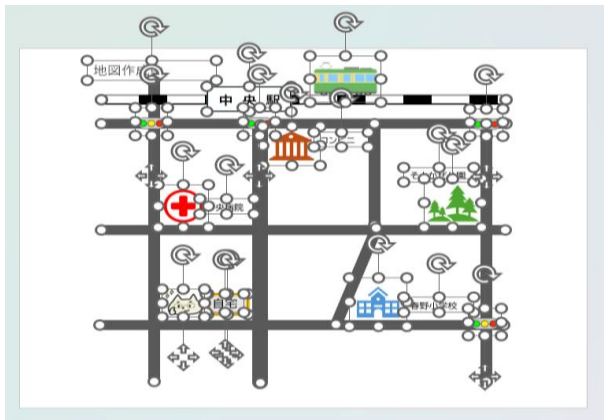


④ 文字 各アイコンの名称はテキストボックスで枠なし

⑤ イラスト：電車 信号 他

挿入 → 画像 → オンライン画像 より挿入して該当場所に配置

⑥ 図として保存 すべてを選択 : **ctrl キー + A キー** ⇒ グループ化



画像を選択 → 右クリック → 図として保存
ファイル名を付けてピクチャーなどに保存

